

# 84点

## 近代 文学史

に銘記されるべき

『沖で待つ』

—— 絲山秋子

短編を三つ纏めている。冒頭「勤労感謝の日」の筆の迸りが生む絶妙な笑い。何と成熟したコメディだろう。一方表題作は淡く書かれているが、鬼気迫る傑作。これほど読むに値する言葉は、現今稀である。

現役作家 100 人、主要 505 作品を  
〈厳正〉かつ〈徹底的〉に採点！

作家の値うち <sup>スーパー</sup> 令和の超ブックガイド

小川榮太郎 著 飛鳥新社

